



# 七小だより

<https://www.hino-tky.ed.jp/e-hino7/>

No. 3

令和4年6月1日(水)  
日野市立日野第七小学校  
校長 大西 浩之  
TEL 042-583-3907



## 行事と対話の「水」

校長 大西 浩之

木々の緑が色濃くなり、日に日に暑さが増してきました。

5月は穏やかな天候に恵まれ、5年生の八ヶ岳移動教室を皮切りに、1年生が仲田の森蚕糸公園、2年生が3年ぶりとなる公



美し森展望台からの眺望

共交通機関を使つての昭和記念公園に遠足に行くことができました。コロナ感染症の新規感染者数も下降傾向にあり、従来の教育活動が行えることに喜びを感じています。この後は3年生の多摩動物公園、4年生の府中郷土の森への遠足、そして6年生の日光移動教室が予定されています。また、体力テストや学校公開、交通安全教室など、様々な行事を予定しています。

日々の学習においては、第3次日野市学校教育基本構想にある「みんなで対話をしながらつくりあげていく学び合い育ち合い“ひのわくわくムーブメント”」の実現に向けて、協働的な学びの充実を図っています。ここでの「みんな」とは、子供・家庭・学校・地域のことです。授業における子供同士の対話をはじめ、様々なゲストティーチャーを招いての学習も行います。また、今年度の研究テーマは「地域への思いを大切にする児童の育成」で、生活科や総合的な学習の時間を中心に、地域とのかかわりを積極的に作りながら、地域との対話をもとに「いのち」と“笑顔”のつながりを広げていきます。是非、子供たちの学びを深めていけるよう、ご家庭でもお子さんとの対話の時間を大切にいただければと思います。

6月「水無月」は「水の月」を意味し、水を張っていない田んぼに水を入れる時季、すわなち、根付いた稲が大きく成長し実を付けるために大切な水を入れる時季であることを意味しているとの説があります。今月は、七小という田んぼに根付いた子供たちが、秋に大きく成長し結実するための「教育活動の水」を「みんな」で注いでいきたいと思ひます。どうぞ協力をお願いいたします。

## 6月の行事予定

1	水	体力テスト(2・5)・4時間授業・B時程
2	木	体力テスト(3・4)
3	金	学校公開
4	土	学校公開・セーフティ教室・4時間授業・学校説明会
5	日	
6	月	振替休業日
7	火	遠足(3)
8	水	交通安全教室(12356)
9	木	自転車安全教室(4)・都学力調査(5)
10	金	遠足(4)・安全指導
11	土	
12	日	
13	月	読書週間始・5時間授業
14	火	内科(6)
15	水	4時間授業(6)・都学力調査(4)
16	木	日光移動教室(6)
17	金	日光移動教室(6)
18	土	5時間授業・土曜授業日・日光移動教室(6)
19	日	
20	月	振替休業日
21	火	水泳指導始・遠足予備日(3)
22	水	避難訓練(一斉下校訓練)・5時間授業(全)
23	木	
24	金	読書週間終・遠足予備日(4)
25	土	
26	日	
27	月	クラブ②
28	火	
29	水	4時間授業・校内研授業①・B時程
30	木	

※行事等については変更・中止となる場合があります。

### 病気等(新型コロナウイルス感染症等を含む)に伴う給食費の返金について

新型コロナウイルス感染症等(陽性者・濃厚接触者・予防・ワクチン接種・副反応等を含む)で出席停止の場合にも、年度当初お配りした日野市教育委員会発行の『学校給食費の取り扱いについて』に基づき、返金(または調整)を行いますので、改めてお知らせいたします。

### 6月の目標

- 生活指導目標 「健康や安全に気をつけて生活しよう」
- 保健目標 「歯を大切にしよう」
- 給食目標 「食後の前後はきれいにしよう」

## ◎6月の学校公開について

教務部

先月はお忙しい中、個人面談・家庭訪問、誠にありがとうございました。さて、6月3日（金）4日（土）には、学校公開があります。昨年の10月の七小体育の日、11月の芸術祭を除けば、普段の授業をご覧いただくのは約1年ぶりとなります。コロナ禍の中で「普段の授業はどうなっているのか」「わが子の普段の授業の様子はどうなんだろう」と不安に感じていた保護者の方も多いと推察します。少々の規制はさせていただき都合上、「どうか存分にご覧ください」という言葉は使えないのが誠に恐縮ですが、その範囲の中でお子さんの学校での様子をご覧いただければと存じます。学校公開のご案内にも記載しましたが、感染対策のため次の3点をお願いいたします。

- ① 体調のすぐれない場合、ご来校はお控えください。
- ② 各家庭2人以上同時の参観はご遠慮ください。
- ③ 昨年のように1時間限定といった時間制限はしませんが、長時間滞在せずによりあつてご参観ください。

また、1年ぶりにお家の方が教室にいらっしゃるということで、子供たちも嬉しさのあまり普段とは違う姿になるかもしれません。子供たちは様々な我慢の中、学校生活を過ごし、前を向いて頑張っています。まだ成長段階の子供なので、課題はあるのはもちろんですが、どうか頑張っている姿・良かった点を大いにほめてあげてほしいと思います。

## ◎七小の特別支援教育について

特別支援コーディネーター

一人一人の学習を保証することは、学校の責務です。しかし、一人で困っている児童や周りを困らせてしまう児童もいます。それは、本人だけが悪いのではなく、個人個人の個性でもあります。まずは自分自身を知り、そこに少し特別な支援をすることで回りと同じように学んでいけるようにするのが「特別支援教育」です。

まず、コミュニケーションの支援を行うのがステップ教室（月火木金）です。数人のグループで、SST（ソーシャルスキルトレーニング）やワークシート、話し合い活動、動作の基礎等を行います。また、専門員はステップ教室の教員と学級担任とのつなぎ役を果たします。巡回心理士の先生も年間8回来校してサポートしてくれます。一方、学習の支援をするのがリソースルームです。学級とは別の教室で、少人数（1～2人）で既習学習の復習を主に学習支援を行います。他にも、学期に1回ずつ来校して全児童を見てくださる明星大学の小貫悟教授。児童だけでなく保護者のご相談にも応じてくださるスクールカウンセラー（週2回）。様々な立場から多くの目で本校の児童を見守り、支援を行っていきます。なにか心配なことがありましたら、遠慮なくご相談ください。

## ◎ハケ岳移動教室を終えて

5学年担任

5年生は5月17日（火）・18日（水）の2日間で、ハケ岳移動教室に行ってきました。天候が心配されましたが、2日間とも崩れることなく、予定通りの活動を行うことができました。

1日目は、ほうとうづくりと牧場で体験学習を行いました。ほうとうづくりでは、自分たちで作ったほうとうを美味しく食べました。牧場では、命の学習や乳しぼり体験、乗馬体験、動物のえさやり体験もしました。動物と触れ合いながら、生命の尊さを肌で感じることができました。

2日目は、ハイキングを行いました。晴天に恵まれ、富士山やハケ岳の山々、自然の動植物を間近で見ることができ有意義な時間を過ごすことができました。最後は、清泉寮でお弁当とソフトクリームを食べて満足そうでした。また、学年写真を撮影し、旅の最後に良い思い出を作ることができました。

2日間大きなケガや事故もなく無事に帰ってくることができました。様々な活動を通して、子供たちは自主性や協力することの大切さを大自然の中で学んでいくことができました。

